

第2011回例会

3月3日(木)晴れ / 12:30 ~ 13:30 [松魚亭]

1. 講話
会員 畠善昭 君
2. 出欠
出席 32名 欠席 19名 出席率 69.57%
ビジター 1名
3. 来訪者 (敬称略)
金沢東RC 笠間史盛
4. お誕生日祝い (敬称略)
 - 1日 馬場 貢
 - 2日 中村芳明
 - 4日 横井清治
 - 11日 勝田浩之
 - 13日 松田光代
 - 25日 畠 善昭
 - 26日 向峠仁志
 - 30日 深山 彬
5. 婚記念日祝い (敬称略)
 - 6日 小間井宏尚
 - 11日 大澤久廣
 - 15日 北崎浩三
 - 18日 大場 修
 - 21日 水巻啓光、寺岡健一、松田光代
 - 22日 玉田善明
 - 28日 馬場 貢
 - 29日 佃 一成
 - 30日 畠 善昭
 - 31日 卯野正博

6. ニコニコボックス
辻君、岩網君
畠企画委員長、いつも有難うございます。本日は、お話を
楽しみにしております。
畠 君 お誕生日をお祝いして頂いて感謝
中村(芳)君、横井君、向峠君、馬場(貢)君
誕生日を頂いて。
松田君 お誕生日がやってきました。
合計 10,000円 (累計 486,000円)

第2012回例会

3月10日(木)晴れ / 12:30 ~ 13:30 [松魚亭]

1. 講話
金沢星稜大学 佐野浩祥 氏
「創造都市金沢の観光はどうあるべきか」
2. 出欠
出席 31名 欠席 29名
出席率 67.39% ビジター 2名
3. 来訪者 (敬称略)
金沢西RC 辻 卓
香林坊RC 木下弘治
4. 幹事報告
・例会終了後、3月定例理事会開催
・日台ロータリー親善会議のお知らせ



5. ニコニコボックス
辻君、岩網君、畠君
佐野先生をお招きして。お話を楽しみにしております。
森 君 先日の、旭日双光章受賞記念祝賀会には、社長様を始め、
多数の会員の皆様にご臨席いただき、誠に有難うございま
した。
東京が拠点の仕事の為、なかなか例会に出席できませんが、
出来るだけ例会に出られるよう頑張りますので、今後とも
宜しくお願い致します。
合計 8,000円 (累計 494,000円)

第2013回例会

3月24日(木)晴れ / 12:30 ~ 13:30 [松魚亭]

1. 講話
室生犀星記念館 館長 上田正行 氏
「三文豪の俳句」
2. 出欠
出席 30名 欠席 21名
出席率 65.22%
3. 幹事報告
・例会終了後、次年度理事会開催
4. ニコニコボックス
辻君、岩網君
上田氏を講師にお迎えして、お話を楽しみにしています。
小々高君 入会して、一年が経ちました。なかなか例会に出席できず、
申し訳ありません。また先日、しん証券さかもと小松支店
がオープンしました。今後とも、宜しくお願い致します。
合計 4,000円 (累計 498,000円)



理事会報告

3月10日(木) / 出席者 13名

- ◆協議事項
 - ①京都洛北RC合同お花見夜間例会の件
 - ②日台ロータリー親善会議の件

3月クラブ日誌

- 10日(木) 3月定例理事会 松魚亭にて
- 24日(木) 次年度理事会 松魚亭にて

講話予定

- 4月28日(木) 定款第6条第1節により休会
- 5月 5日(木) 祝日のため休会
- 5月12日(木) 金沢刑務所 庶務課長 松村 実氏
「刑事施設の役割と課題」
- 5月19日(木) 石川県造園緑化建設協会副会長 笠井順二氏
「金沢城玉泉院丸庭園整備工事滝石組について」

●会長 / 辻 利陽 ●会長エレクト / 松本 範夫 ●副会長 / 佐賀 務
●幹事 / 岩網 大介 ●副幹事 / 中川 茂樹 ●SAA / 向峠 仁志 ●会計 / 佐賀 務
●クラブ会報委員長 / 松田 光代

●会員数 / 51名 ●クラブ設立 / 昭和48年10月3日
◎例会日 / 木曜日 12:30 ~ 13:30
◎例会場 / 松魚亭 金沢市東山1-38-30 TEL:076-252-2271 FAX:076-252-2273



ROTARY CLUB OF KANAZAWA-NORTH

金澤北ロータリークラブ



発行 2016.4.21thu

No. 921

事務局 / 金沢市上堤町1番15号 金沢上堤町ビル3階
TEL:076-222-2525 FAX:076-224-2882
E-mail:k-kitarc@angel.ocn.ne.jp
HPアドレス :http://www.kanazawa-north.jp



玉泉院丸庭園

京都洛北RC合同お花見例会

会 員 大 場 修

平成28年4月7日、午後6時30分から京都洛北ロータリークラブの皆様を松魚亭さんにお迎えして、お花見例会が開催されました。当日は生憎の雨風でお花見といった状況ではなかったのですが、足下が悪い中で京都から足をお運び頂き、有難うございました。

今回は、例会開催前にアトラクションです。越中八尾おわら道場の先生方をお招きして「風の盆」で有名な「おわら」をご披露頂きました。踊り手7名（女性4名、男性3名）と地方（唄の方2名、囃し方1名、三味線2名、胡弓1名、太鼓1名）の総勢14名で、金沢北RCの会員でおわら道場の会員でもある寺岡さんによると、全員が準師範以上の方々ということでした。ホームページを見ると、おわら道場では「おわら節」の保存と継承を目的に資格認定制度が設けられており、最高位の名人から上師範、師範、師範代、準師範、上段、中斷、下段の資格があるとのことで、今回お招きしたのは長い間の経験と努力を積み重ねられた方々です。「風の盆」は9月1日から3日まで富山市八尾地域で開催され、3日間で20万人以上の観光客が訪れるほどの人気の行事で、3日間は富山県内での宿泊は無理といわれるほどです。人混みが嫌いな私にとっては

大変有り難い催しで、生まれて初めて「おわら」を見ることができました。大きな特徴はやはり胡弓で、この音色が哀調を醸しだし、女性は編み笠の下からほんの少しお顔を見せながら優雅に、男性は勇壮に踊ります。「風の盆」はお祭りではなく、民謡行事です。それも夜がよく似合う。会場では照明を落とせばもっと雰囲気味わえたかなと少々反省。

肝心の例会ですが、今回は京都から40名、当クラブが38名、合計78名参加の賑やかな例会となり、「手に手つないで」も窮屈なほど。これも向峠SAAの人望の賜、私の時にはこんなことはありませんでした。和気藹々と楽しい時間を過ごさせて頂きました。

翌日はゴルフコンペが開催され、桜は半分ほど散ってしまいましたが、お天気も回復したので、参加された方は楽しんで頂けたのではないのでしょうか。

最後におわら道場の先生方をお招きするのにお骨折り頂いた寺岡会員、会場設営でご協力頂いた中浦会員をはじめとする松魚亭の皆様、沢山の参加者を集めて下さった向峠SAAに「有難うございます」との感謝の言葉で締めくくりたいと思います。



おわら風の盆

会 員 松 田 光 代

お花見例会で披露された越中おわら節は、私のふるさと八尾の民謡です。越中おわら節が唄われる「風の盆」は、毎年9月1日から3日まで開催されます。風の盆の由来ですが、祭りの行われる二百十日の前後は台風到来の季節で、昔から収穫前の稲が風害に遭わないよう唄や踊りで風の神様を鎮める豊作祈願が行われ、その祭りを風の盆というそうです。

祭りの舞台八尾は坂の街ですが、飛騨から日本海に抜ける街道筋にあり古くから多くの人々が往来し、産業と交通の要所として栄えました。このような発展の中で、街には全国の芸能文化がもたらされ、風の盆や五月に行われる曳山祭りという祭りの形で八尾の文化が結実しています。

実は、おわら風の盆は町全体の祭りではなく、旧町と呼ばれる諏訪町などを中心とした十一の町が自主的に自分の町を中心に祭りを行っています（私はこの十一の町出身でないため、おわらは踊る人でなく見る人です）。おわら節の演奏、踊りは共通していますが、

各町毎に唄や踊りに昔ながらの特徴を残しています。風の盆の日には各町を訪れ、それぞれの唄や囃子、三味線、太鼓、胡弓、踊り、衣装を楽しんでいただけます。各町とも衣装は一種類でなく、地方や踊り手、年齢・男女の別によって色や模様も異なります。各町の違いを比較していただくのも、おわらの楽しみ方の一つです。

私の幼いころは「風の盆」は、今ほど有名ではありませんでした。今では入手困難なおわら演舞会のチケットも、毎年のように父母が商工会の人に頼まれて購入し、親に連れられてステージを見ていました。幼い私は周りの露店が気になり、とにかく早く終わらないかと願うばかりでしたが、幼いころ何度も聴いた「おわら節」を今聴くと目の前に立山連峰や井田川の流れが広がります。私の成人するころには、小説や歌のヒットがきっかけで祭りが全国区になり、あまりの混雑ぶりに何年も足が遠のいております。たまには「風の盆」に出かけて、幼い日に戻ってみたいと思います。

- 会 長 (理事) 松本範夫
- 会長エレクト (理事) 佐賀 務
- 副 会 長 (理事) 内堀 茂
- 幹 事 (理事) 中川茂樹
- 副 幹 事 (理事) 中浦洋昭
- 会 計 (理事・兼務) 男網大介
- 直前会長 (理事) 辻 利陽
- 理 事 大村精二

委員会名	統括委員長	委員長	委 員
奉仕プロジェクト	本岡三千郎		横井、奥田、高岡、寺岡、的場、木下、深山、小泉、大澤、合田、馬場(貢)
職業奉仕		佃	
社会奉仕		(本岡)	
国際奉仕		(内堀)	
青少年奉仕		濱井	
財 団		卯野	
会 員 開 発	玉田善明		安宅、小間井
増強・選考		魚住	
修練・研修		(玉田)	
クラブ管理運営	畠 善昭		勝田、岡田、中村(芳)、水巻、馬場(邦)、北崎、森、小々高、大場、本田、松田、丹羽
例会運営		野村	
企 画		木村	
親睦活動		向峠	
ク ラ ブ 広 報	越田和好		山上、本多、高田
ク ラ ブ 会 報		中村(實)	
ク ラ ブ 広 報		(越田)	